

血液培養ボトルの取扱いについて

注意事項

- 好気性培養+嫌気性培養の同時オーダーのみの受託となります。
- ボトルに注入する血液量は0.1ml～5mlです。
- ボトルは室温で保存して下さい。（15℃～30℃）
- 検体採取する際は培養ボトルの有効期限をご確認の上ご使用ください。
- 血液を注入したボトルは常温にてできるだけ速やかに提出して下さい。

【ボトルへの検体注入について】

①ボトル蓋面を消毒用アルコール等で消毒

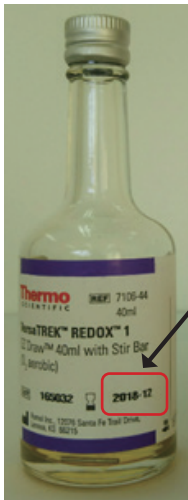


②動物はアルコール消毒後ポピドンヨードで再度消毒し採血する。

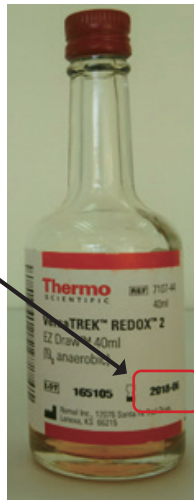


③血液を無菌的に注入（各ボトル0.1ml～5ml）

※嫌気性培養ボトル⇒好気性培養ボトルの順に血液を注入して下さい。



好気性菌用
培養ボトル



嫌気性菌用
培養ボトル

有効期限

脳脊髄液でも使用可能です。
（常温保存にて提出）